

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
1-20	福澤諭吉遺品	銅鑼と打木		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-21	福澤諭吉遺品	股引		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-22	福澤諭吉遺品	散歩用手袋	明治30年(1897)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-23	福澤諭吉遺品	散歩杖		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-24	福澤諭吉遺品	杖床		東京・慶應義塾図書館	全期間
1-26		日本銀行券　一万円札　2号券	平成16年(2004)	東京・慶應義塾図書館	全期間

第2節	福澤と家族				
1-P18		福澤諭吉と息子一太郎・捨次郎	明治5年(1872)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-30	福澤諭吉遺品	常用黒塗膳(食器共)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P19		福澤諭吉の5人の娘たち	明治15、16年(1882、83)頃	中村文夫	全期間
1-P20		息子や孫らに囲まれる福澤諭吉	明治28年(1895)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-31		福澤一太郎迷子札	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-32	福澤諭吉	「ひゞのをしえ」初編・二編	明治4年(1871)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-33	福澤諭吉	一太郎・捨次郎に与えた留学心得	明治16年(1883)6月10日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3節	福澤の死と関西の人々				
1-P17		福澤諭吉写真	明治33年(1900)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-01	福澤諭吉	「道中日記」	明治22年(1889)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-02	緒方惟準	福澤諭吉宛　還暦祝状	明治28年(1895)12月16日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-03	大谷光瑩（東本願寺22代法主）	福澤諭吉宛　還暦祝状	明治29年(1896)1月1日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-28	福澤諭吉	大患後の手習い反古	明治31年(1898)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-04	福澤諭吉	「本来無一物とは云ひながら…」書幅	明治33年(1900)	西川隆夫	全期間
1-29		福澤諭吉病床記録	明治34年(1901)1月25日-2月3日	東京・慶應義塾図書館	全期間
1-OS-05		大阪慶應義塾同窓会電報	明治34年(1901)1月31日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-06		弔電(神戸慶應義塾同窓会)	明治34年(1901)2月4日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-07		弔電(京都・同志社　広津友信)	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-08		弔辞(長与専斎)	明治34年(1901)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-09	大谷光尊（西本願寺21世法主）	「大観」墨書	明治34年(1901)2月18日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-P1		福澤死去を報じる『神戸又新日報』	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-P2		福澤死去を報じる『山陽新報』（岡山県）	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P04		三田を後にする福澤諭吉の葬列	明治34年(1901)2月8日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第2部　かたりあう人間(じんかん)

独立した個人と個人の交際によって、はじめて社会は生まれる――。福澤はこう考えました。そして男女間から夫婦、さらには開かれた社交によって、人々は高め合い、文明社会へと進んでいくと説きます。ここでは、福澤が「人間交際」と呼んだ、societyの思想と実践を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節	新しい男女観				
2-P01		福澤夫妻肖像写真	明治33年(1900)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-01	福澤諭吉	「女曰士曰一言最重」書幅	明治33年(1900)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-P02		アリス・ホアと福澤諭吉の姪ら	明治9年(1876)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-02	福澤諭吉	「日本婦人論」自筆原稿	明治18年(1885)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-03	福澤諭吉	『女大学評論・新女大学』（福澤署名本）	明治34年(1901)1月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-04		宇都宮一商婦からの悔やみ状	明治34年(1901)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-05	福澤諭吉	潮田伝五郎・光結婚披露宴招待状案文	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第2節	同志と社中				
2-P03		福澤一太郎・捨次郎米国留学帰朝祝賀園遊会写真	明治21年(1888)11月11日	東京・慶應義塾図書館	全期間
2-06		福澤家家庭音楽会案内状	明治時代　年末詳3月23日・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-07		福澤家家庭音楽会番組表	明治26年(1893)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-08		おかま之助自筆の画	明治29年(1896)12月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-P04		交詢社社屋	明治時代末・20世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-09		「交詢社社則」	明治12年(1879)9月30日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-10	福澤諭吉	交詢社第1回大会演説草稿	明治13年(1880)4月25日	東京・交詢社	全期間
2-11		『交詢雑誌』第5号(問答欄)	明治13年(1880)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3部　ふかめゆく智徳

福澤は、智性に気品の涵養をともなう教育を目指しました。その考え方は「独立自尊」という言葉に集約されていますが、それはいかに生み出され、引き継がれてきたのでしょうか。福澤の学問系譜と、実践の場としての慶應義塾の展開を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節	知の形成と展開				
第1項	父・福澤百助				
3-01	福澤百助	「貞善朋友之道也」書幅	江戸時代・19世紀前半	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
6-P05		福澤諭吉写真(ロンドン)	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P06		福澤諭吉写真(ハーグ)	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P07		福澤諭吉と遣欧使節3名(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P08		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P09		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P10		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-01		木村摂津守英文名刺	万延元年(1860)	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-02		福澤諭吉写真　写真館の少女と共に(サンフランシスコ)	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	前期
6-03		福澤諭吉写真<大>（サンフランシスコ）	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	後期
6-04		福澤諭吉写真<小>（サンフランシスコ）	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	前期
6-05		サンフランシスコのアメリカ人少年写真	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	後期
6-06	福澤諭吉	西航手帳	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-10	福澤諭吉	レオン・ド・ロニー宛　書簡(ロニーアルバム)	1862年10月20日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-11	福澤諭吉	「西航記」	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-12	福澤諭吉	『西洋事情』初編	慶応2年(1866)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P11		乳母車と福澤一太郎・捨次郎	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-13		乳母車(福澤諭吉アメリカ土産)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-07	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』上巻	1455年頃　マインツ	東京・慶應義塾図書館	前期
6-08	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』零集	1455年頃　マインツ	東京・慶應義塾図書館	後期
6-09	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』断簡	1455年頃　マインツ	東京・慶應義塾図書館	後期

第2節	アジアへのまなざし				
6-15	福澤諭吉	「朝鮮使節渡来」書幅		東京・慶應義塾図書館	全期間
6-16		朝鮮留学生らと福澤一太郎・捨次郎	明治15年(1882)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-17	金玉均	「福澤諭吉先生我師也」書幅	明治22年(1889)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-18		大手炉(金玉均から福澤への贈り物)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P12		慶應義塾に到着した朝鮮留学生	明治28年(1895)5月1日	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-19		日清戦争軍資輸出領収証書	明治28年(1895)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P13		慶應義塾普通科を卒業した朝鮮留学生	明治29年(1896)3月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-20	福澤諭吉	「朝鮮の滅亡は其国の大勢に於て免る可らず」自筆草稿	明治18年(1885)8月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-21	福澤諭吉	「土地は併吞すべからず国事は改革すべし」自筆原稿	明治27年(1894)7月5日	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-22	福澤諭吉	日原昌造宛　書簡	明治30年(1897)8月6日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-23	福澤諭吉	「修身要領」第26条版下浄書	明治33年(1900)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3節	はばたく独立自尊				
6-24	福澤諭吉	『学問のすゝめ』15編原稿	明治9年(1876)1月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-25	福澤諭吉	『学問のすゝめ』各国語訳		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-26	福澤諭吉	「中津留別之書」	明治3年(1870)11月27日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-27	福澤諭吉	『福翁自伝』各国語訳		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-28	福澤諭吉	『福翁自伝』原稿(人間の慾に際限なし)	明治30～31年(1897～98)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第7部　たしかめる共感――福沢門下生による美術コレクション

福澤は実用本位の人と思われがちですが、「国光は美術に発す」との言葉を残したように、近代社会に果たす文化や芸術の役割を看過していません。事実、福澤の聲咳に接した門下生たちは、人間交際の場をつくる多様な文化活動を実践しました。本展では、その結実としての美術コレクションの名品を紹介いたします。

No	作品名	作者名	年代	所蔵	展示期間
7-P01	「国光発於美術」書幅	福澤諭吉筆			全期間
7-03	㊥ 金銅八仏種子五銚鈴		平安時代・12世紀	東京国立博物館	全期間
7-04	古銅下燕耳付花入　銘　青海波		中国・元―明時代・14～15世紀		全期間
7-06	黒楽茶碗　銘　七里	本阿弥光悦作	江戸時代・17世紀	東京・五島美術館	全期間
7-07	粉引酢次茶碗　銘　呉竹		朝鮮時代・15～16世紀	東京・五島美術館	全期間
7-08	伊賀耳付花入　銘　業平		安土桃山時代・16世紀	東京・三井記念美術館	全期間
7-09	㊥ 色絵金銀菱文茶碗	野々村仁清作	江戸時代・17世紀	静岡・MOA美術館	全期間
7-10	寸松庵色紙「としふれば」	伝紀貫之筆	平安時代・11世紀	東京国立博物館	前期
7-12	瀬戸奈屋肩衝茶入		安土桃山時代・16世紀	静岡・MOA美術館	全期間
7-14	井戸茶碗　銘　常盤		朝鮮時代・16世紀	静岡・MOA美術館	全期間
7-15	黒楽茶碗　銘　此花	道入作	江戸時代・17世紀	東京・出光美術館	全期間
7-18	彩箋法華経薬王本事品断簡		平安時代・12世紀	京都・北村美術館	後期
7-19	花籠図	雲溪永怡筆	室町時代・16世紀	神奈川・常盤山文庫	前期
7-20	海棠白頭翁図	祐周筆	室町時代・16世紀	神奈川・常盤山文庫	前期
7-21	㊥ 黒漆平文唐櫛窗　台共		平安時代・12世紀	福岡市美術館	全期間
7-22	波に千鳥図	円山応挙筆	江戸時代・18世紀		全期間
7-24	雪景山水図		室町時代・16世紀	神奈川・常盤山文庫	A期、9/1～6
7-25	㊥ 山水図	狩野正信筆	室町時代・15世紀	九州国立博物館	8/18～30
7-28	㊥ 拙庵徳光墨蹟(金渡墨蹟)	拙庵徳光筆	中国・南宋時代・12～13世紀		前期

第5部 わかちあう公

「民」の立場を貫いた福澤は、明治政府との関係を築く上で、新しいメディアを活用しました。「演説」や「新聞」です。福澤は、個人と「公」がどのような関係を築くことを望み、何を実践したか、その模索を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 明治政府と福澤					
5-01	福澤諭吉	「明治政府の出仕命令を辞する願書」自筆草稿	慶応4年(1868)6月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-03	森有礼	大久保利通宛 書簡	明治7年(1874)1月7日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-04		「交詢社私擬憲法案」(『交詢雑誌』45号)	明治14年(1881)4月25日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-05	福澤諭吉	伊藤博文・井上馨宛 書簡控	明治14年(1881)10月14日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-06	尾形月耕	「廿三年の未来記」	明治16年(1883)5月	東京・早稲田大学大学史資料センター	全期間
5-07		警視庁機密探偵報告書(複製品)	明治15年(1882)4月4日	東京・国立国会図書館	全期間
5-08		保安条例による退去命令執行伺書	明治20年(1887)12月	東京・国立国会図書館	全期間
5-09		言海祝宴次第	明治24年(1891)6月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-10	福澤諭吉	「瘠我慢之説」写本(栗本鋤雲書入)	明治24年(1891)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-11	勝海舟	福澤諭吉宛 書簡	明治25年(1892)2月6日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-12	大熊氏広・鈴木長吉	福澤諭吉還暦祝 灯台	明治30年(1897)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-13		福澤諭吉還暦祝 灯台 完成報告書	明治30年(1897)6月14日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第2節 「演説」―新しいメディアの開拓

5-14	松村菊麿模写	福澤諭吉演説像(原画:和田英作)	昭和12年(1937)	東京・慶應義塾	全期間
5-P01		三田演説館外観および内部		東京・慶應義塾図書館	全期間
5-15		「三田演説日記」	明治7-33年(1874-1900)	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-16		精干社社員集合写真	明治12年(1879)12月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-17	安達吟光	「明治会堂之図」	明治14年(1881)	東京・専修大学大学史資料課	全期間
5-18	安達吟光	「明治会堂演説之図」	明治14年(1881)頃	大分県立先哲史料館	全期間
5-19	三代歌川国輝	「大日本帝国衆議員肖像」	明治24年(1891)	東京・衆議院憲政記念館	全期間
5-20	鍋田玉英	「帝国議會衆議院議員」	明治23年(1890)	東京・衆議院憲政記念館	全期間
5-P02		福澤諭吉と慶應義塾出身両院議員たち	明治25年(1892)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-21		慶應義塾出身両院議員招待会案内名簿	明治27年(1894)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-22	福澤諭吉	「詠田舎議員」書幅		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3節 『時事新報』―言葉を武器にして―

5-23		『時事新報』創刊号	明治15年(1882)3月1日	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-24	時事新報社	広告募集引札	明治26-29年(1893-96)	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-25	石河幹明	『時事新報』社説原稿断簡(福澤諭吉加筆)			全期間
5-26	福澤諭吉	石河幹明宛 書簡	明治30年(1897)3月11日		全期間
5-OS-01	福澤諭吉	『帝室論』	明治15年(1882)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-P03(A)1	『時事新報』紙面から	漫画1			全期間
5-P03(A)2		漫画2			全期間
5-P03(A)3		漫画3			全期間
5-P03(A)4		漫画4			全期間
5-P03(A)5		漫画5			全期間
5-P03(B)1		英語笑話1			全期間
5-P03(B)2		英語笑話2			全期間
5-P03(B)3		英語笑話3			全期間
5-P03(B)4		英語笑話4			全期間
5-P03(B)5		英語笑話5			全期間
5-P03(C)1		何にしようネ1			全期間
5-P03(C)2		何にしようネ2			全期間
5-P03(C)3		何にしようネ3			全期間
5-P04		福澤諭吉と時事新報社社員たち	明治20年(1887)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-P05		「時事漫画」	大正10年(1921)2月11日	東京・慶應義塾図書館	全期間

第6部 ひろげゆく世界

福澤の海外体験は、彼の人生を大きく変えました。その体験は、世界をみる福澤の目に、どのような変化をもたらしたのでしょうか。アジアへの視点、そして現代に通じる示唆深い提言を問いなおし、彼がやり残した課題を考えます。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 体験する世界					
6-P01	鈴藤勇次郎	咸臨丸難航の図(複製本)		木村家所蔵、神奈川・横浜開港資料館保管	全期間
6-P02		福澤諭吉と咸臨丸乗組員5名	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P03		幕府遣米使節団を報じる『フランク・レズリーズ・イラストレイテッド』紙	1860年6月2日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P04		福澤諭吉写真(パリ、正面)	文久2年(1862)	写真協力:パリ人類学博物館	全期間

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
3-OS-01	福澤百助	「杲育堂詩稿」	文政元年(1818)‑天保3年(1832)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-02		『易経集註』(伊藤東涯書入写)	江戸時代・寛文4年(1664)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-03	福澤諭吉	「福澤氏古銭配分之記」・古銭	明治11年(1878)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-P01		福澤諭吉誕生地記念碑	昭和29年(1954)11月建立		全期間
3-02	福澤百助遺品	『上諭条例』	江戸時代・18世紀末-19世紀初	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-04		中村栗園写真	明治13年(1880)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P01		福澤諭吉旧居(撮影:三木淳)	昭和54年(1979)頃		全期間
3-03	福澤諭吉	中津福澤旧宅平面図(付説明書)	明治10年(1877)9月24日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-05		「安政三年御留守日記」(中村諭吉遊学願)	安政3年(1856)8月4日	大分・中津市立小幡記念図書館	全期間

第2項 適塾での青春

3-OS-06	大槻玄沢	『重訂解体新書』(福澤諭吉書入)	文政9年(1826)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-11	杉田玄白	『和蘭事始(蘭学事始)』自筆写本	文化12年(1815)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-07	藪長水	緒方洪庵肖像(洪庵自賛 複製本)	原本:文久2年(1862)	大阪・洪庵記念会	全期間
3-OS-08	福澤諭吉	「適々豈唯風月耳」書幅	明治時代・19世紀	大阪大学	全期間
3-OS-09	緒方洪庵遺品	扇面時絵文箱	江戸時代・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-10	緒方洪庵	『病学通論』	嘉永2年(1849)	大阪・適塾記念会	全期間
3-04		適々斎塾姓名録	天保15年(1844)春-元治元年(1864)7月	東京・日本学士院	全期間
3-05	箕作阮甫翻刻	『和蘭文典』後編(セインタキス)	嘉永元年(1848)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-06		『ゾーフ・ハルマ』写本	江戸時代・19世紀前半	大分県立先哲史料館	全期間
3-07	福澤諭吉	ペル築城書訳稿、ペル築城書付図写本	訳稿:安政4年(1857) 付図写本:安政3年(1856)10月頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-08	福澤諭吉	『福翁自伝』原稿(自身自力の研究)	明治30-31年(1897-98)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-09	緒方洪庵	箕作秋坪宛 書簡	安政7年(1860)2月26日	東京・日本学士院	全期間
3-10	福澤諭吉	「緒方氏懐旧会之記」	明治9年(1876)11月10日	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-P02		緒方洪庵・八重夫妻墓所			全期間
3-OS-11		緒方御隠居様遺髪高林寺合理法事廻状	明治19年(1886)	大阪・適塾記念会	全期間

第3項 福澤屋諭吉―福澤諭吉の出版活動

3-13-A	福澤諭吉	『学問のすゝめ』初編(初版)	明治5年(1872)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-13-B	福澤諭吉	『学問のすゝめ』続編	明治6-9年(1873-76)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-12	福澤諭吉	『学問のすゝめ』初編(片仮名版)版本・版木	明治6年(1873)	刊本:東京・慶應義塾福澤研究センター 版木:東京・慶應義塾中等部	全期間
3-15	福澤諭吉	『訓蒙窮理図解』版本・版木	明治元年(1868)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-16	福澤諭吉	『世界国尽』版本・版木	明治2年(1869)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-12	ジョン・スチュアート・ミル	『功利主義』(福澤諭吉書入)	明治7年(1874) (書入:明治9年[1876])	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-17	福澤諭吉	『文明論之概略』	明治8年(1875)8月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第2節 慶應義塾

その1 福澤塾から総合大学

第1項 福澤塾から「慶應義塾」へ

3-18	福澤諭吉	宛名未詳 書簡	安政5年(1858)11月22日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-20	福澤諭吉	山口良蔵宛 書簡	慶応4年(1868)閏4月10日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-19		慶應義塾入社帳(姓名録)	文久3年-明治7年(1863-74)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-21	安田靫彦	福澤諭吉ウェーランド経済書講述図	明治43年(1910)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-22		『ピネヲ氏 プライマリー文典』	1854年	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-23		『ピネヲ氏原板 英文典直訳』	明治3年(1870)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-24		『クアッケンボス氏 合衆国歴史』	1870年	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-25		『コロミング氏 人身窮理書』	1866年	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-26	阿部泰蔵	『修身論』翻刻	明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-27	松山棟庵・森下岩楠	『初学人身窮理』	明治6年(1873)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-28	小幡篤次郎	『英氏経済論』初編	明治4年(1871)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-29		慶應義塾時間表	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-18	福澤諭吉	白洲退職宛 書簡	明治13年(1880)10月24日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-14	福澤諭吉	「慶應義塾紀事」	明治16年(1883)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-30		慶應義塾全図	明治8、9年(1875、76)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-31	福澤諭吉	「慶應義塾之目的」書幅	明治29年(1896)	東京・慶應義塾図書館	全期間

特別コーナー:慶應義塾の3つの分校 大阪・徳島・京都					
3-OS-13		慶應義塾分校設立願(大阪分校)	明治6年(1873)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-14		大阪慶應義塾入社帳	明治6-7年(1873-74)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-15		大阪慶應義塾教授記録	明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-16		慶應義塾分校設立願(徳島分校)	明治8年(1875)7月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-17		「京都慶應義塾之記」	明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-P03		大阪慶應義塾跡記念碑	平成21年(2009)1月建立		全期間
3-OS-P04		京都慶應義塾之碑	昭和7年(1932)11月建立		全期間
3-OS-P05		徳島慶應義塾記念碑	平成13年(2001)4月建立		全期間

第2項 総合大学への歩み

3-32	中村丈太郎筆記	森林太郎審美学講義ノート	明治25年(1892)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
------	---------	--------------	-------------	-----------------	-----

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
3-33	堀江婦一筆記	ドロッパーズ経済学原理講義ノート	明治28-29年(1895-96)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P02		明治25年第1期慶應義塾卒業生(普通部正科)	明治25年(1892)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P03		明治29年慶應義塾大学部文学科卒業写真	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-35		「修身要領」(『時事新報』付録版)	明治33年(1900)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-34	福澤諭吉	「独立自尊迎新世紀」書幅	明治34年(1901)1月1日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P05		北里柴三郎と嫌気性菌培養器具	明治22年(1889)頃	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-36	北里柴三郎考案	嫌気性菌培養器具		東京・学校法人北里研究所	全期間
3-37	北里柴三郎	破傷風菌に関する講演草稿 独文(コッホ加筆)	明治22年(1889)	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-38	北里柴三郎	破傷風菌に関する講演草稿 日本語訳	明治22年(1889)	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-39	北里柴三郎原案・加筆	慶應義塾大学医学部開校ならびに大学病院開院式における式辞案	大正9年(1920)11月	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-P06	福澤諭吉	田端重辰宛 書簡	明治29年(1896)10月15日	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-P07	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾図書館	明治45年(1912)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-40	◎ 和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画[重要文化財附指定]	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-41	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(開扉)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-42	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(乗馬)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-43	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(下馬)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P08		関東大震災で被災した慶應義塾三田校舎	大正12年(1923)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P09	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾大講堂	大正4年(1915)頃、大正14年頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P10	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾日吉第一校舎	昭和9年(1934)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P11	谷口吉郎	慶應義塾日吉寄宿舎(撮影:渡辺義雄)	昭和13年(1938)竣工	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3項 戦火をこえて―第二次世界大戦前後					
3-44	犬養毅	慶應義塾創立75年記念式祝辞	昭和7年(1932)5月9日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-45	小泉信三	塾長訓示	昭和15年(1940)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P12		三田の山を後にする慶應義塾学徒出陣者の隊列	昭和18年(1943)11月22日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-46	上原良司	「所感」	昭和20年(1945)5月10日	上原清子	全期間
3-47		米軍機撒布の伝単(福澤諭吉肖像入)	昭和20年(1945)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P13		空襲後の慶應義塾図書館内観	昭和22年(1947)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P14		空襲後の慶應義塾四谷(信濃町)校舎	昭和22年(1947)春	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-48	北村四海	手古奈	明治42年(1909)頃	東京・慶應義塾	全期間
3-P15	谷口吉郎	慶應義塾大学学生ホール	昭和24年(1949)竣工		全期間
3-P16		慶應義塾大学学生ホール内部と猪熊弦一郎「デモクラシー」(撮影:平山忠治)	昭和24年(1949)竣工		全期間
3-P17	イサム・ノグチ	万来舎談話室(ノグチ・ルーム) (撮影:平剛)	昭和26年(1951)竣工 (撮影:平成10年[1998])		全期間
3-49	イサム・ノグチ	若い人	昭和25年(1950)	東京・慶應義塾	全期間
3-P18		慶應義塾を訪れたサルトルとボーヴォワール	昭和41年(1966)9月20日		全期間
3-50		慶應義塾 塾史映像(映像上映)			全期間

その2 一貫教育―小学校から大学まで―					
3-53	福澤諭吉	「子供たる身の独立自尊」書幅	明治33年(1900)7月13日	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-51	福澤諭吉	「身体健康精神活潑」墨書		東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P19	山本松谷	「幼稚生柔軟体操図」(『風俗画報』第74号)	明治27年(1894)7月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P21		幼稚舎生たち(撮影:土門拳)	昭和17年(1942)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-52	和田義郎序文	幼稚舎銀巻名誉録	明治23年(1890)	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-54	谷口吉郎設計	慶應義塾幼稚舎校舎図面(手工機械室・手工準備室詳細図)	昭和10年(1935)	東京・慶應義塾管財部	全期間
3-P20	谷口吉郎	慶應義塾幼稚舎校舎(撮影:渡辺義雄)	昭和12年(1937)竣工	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-55	岡本太郎	『仔馬』表紙原画	昭和40年(1965)頃	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-56		『仔馬』第97―102号	昭和40、41年(1965、66)	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間

その3 塾生生活					
3-P22		明治初期の塾生たち	明治5-10年(1872-77)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P23		明治29年大学部理財科卒業生	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P24		明治43年野球部集合写真	明治43年(1910)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P25		昭和7年法学部政治学科卒業生	昭和7年(1932)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P26		昭和18年経済学部学徒出陣者たち	昭和18年(1943)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P27		昭和25年法学部政治学科卒業生	昭和25年(1950)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-59		慶應義塾寄宿舎生活写真帖	大正14年(1925)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-60		早慶戦開始の挑戦状	明治36年(1903)11月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P28		第1回早慶野球戦両軍出場選手	明治36年(1903)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-61		バットとグラブ(三宅大輔使用)	明治末年(1910)頃	東京・野球体育博物館	全期間
3-63	小泉信三	「練習ハ不可能ヲ可能ニス」書額	昭和時代・20世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P29		ヴィッカーズ・ホールでの永井荷風と文学科学生たち	明治44年(1911)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-64		『三田文学』創刊号(装丁:藤島武二)	明治43年(1910)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-65	永井荷風	「増田廉吉君新作『鷲き』を読む(文人合評)」自筆原稿	大正4年(1915)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-66	永井荷風	『紅茶の後』縮刷本(装丁:橋口五葉)	大正5年(1916)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-67	永井荷風	「雪の日」自筆原稿	昭和19年(1944)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-68	泉鏡花	「朱日記」自筆原稿	明治44年(1911)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-69	泉鏡花遺品	兔		東京・慶應義塾図書館	全期間

第4部 きりひらく実業

福澤は、一身の独立を支えるものとしての経済的自立、また一国の独立のための実業の発展を重視しました。福澤の門下生から多数生まれた実業人は「福澤山脈」と呼ばれています。本展では、地方で活躍した門下生や、福澤が実業に求めたモラルについても焦点を当てます。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 福澤と経済					
4-01	福澤諭吉	「学生就実業」書幅	明治26年(1893)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-02	フランシス・ウェーランド	『経済学綱要』	1866年	東京・慶應義塾図書館	全期間
4-03	黒田行次郎校正	『増補和解西洋事情』(偽版)	慶応4年(1868)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-04	福澤諭吉	偽版取締に関する願書控	明治3年(1870)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-05	福澤諭吉	『帳合之法』初編、二編	初編:明治6年(1873) 二編:明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-06	高橋義雄	『拜金宗』初編、二編	明治19、20年(1886、87)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-07	福澤諭吉	「尚商立国論」自筆原稿	明治23年(1890)	東京・慶應義塾図書館	全期間
4-08	福澤諭吉	村井保固宛 書簡	明治29年(1896)6月14日	愛媛・学校法人村井学園 村井幼稚園	全期間

第2節 もう一つの福澤山脈					
Ⅰ 山辺丈夫―近代紡績の先覚者					
4-P01	山辺丈夫資料	山辺丈夫肖像写真	明治12、13年(1879、80)	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-P02	山辺丈夫資料	大阪紡績三軒家本社工場	明治17年(1884)頃	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-P03	山辺丈夫資料	大阪紡績三軒家本社工場総機	明治末年(1910)頃	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-09	山辺丈夫資料	渡英日記	明治12年(1879)	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-10	山辺丈夫資料	大阪紡績商標「丸西」	明治時代・19-20世紀	大阪・東洋紡績株式会社	全期間

Ⅱ 依田勉三―帯広開拓の原点					
4-P04	依田勉三資料	依田勉三決意姿	明治14年(1881)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-P05	依田勉三資料	依田勉三アイヌ姿	明治27年(1894)		全期間
4-11	依田勉三資料	帯広開拓地之図	明治26、27年(1893、94)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-12	依田勉三資料	「北海道晩成社第一回報告書」	明治15年(1882)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-13	依田勉三資料	マルセイバター容器	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-14	依田勉三資料	マルセイバター・ラベル	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-15	依田勉三資料	マルセイ練乳ラベル	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間

Ⅲ 沢茂吉―開拓と徳育					
4-P06	沢茂吉資料	沢茂吉肖像写真	明治40年(1907)頃	北海道・浦河町立赤心社記念館	全期間
4-P07	沢茂吉資料	赤心社と開拓地	明治18年(1885)春	北海道・浦河町立赤心社記念館	全期間
4-16	沢茂吉資料	徳育会規約書	明治18年(1885)	北海道・浦河町立赤心社記念館	全期間
4-17	沢茂吉資料	赤心株式会社株券(新渡戸稲造名義)	明治33年(1900)	沢恒明	全期間

Ⅳ 下村亀三郎―高品質の製糸と福利厚生					
4-P08	下村亀三郎資料	下村亀三郎肖像写真	明治30年(1897)頃	下村恵一	全期間
4-P09	下村亀三郎資料	依田社製糸工場	大正時代・20世紀	長野・上田市立丸子郷土博物館	全期間
4-P10	下村亀三郎資料	依田社病院	大正時代・20世紀	長野・上田市立丸子郷土博物館	全期間
4-18	下村亀三郎資料	福澤諭吉 下村忠兵衛宛 書簡	明治19年(1886)1月20日	下村恵一	全期間
4-19	下村亀三郎資料	依田社海外向けカタログ	大正末年(1925)頃	長野・上田市立丸子郷土博物館	全期間
4-20	下村亀三郎資料	デニール検査用秤	大正時代・20世紀	長野・上田市立丸子郷土博物館	全期間
4-21	下村亀三郎資料	依田社海外向け宣伝映画および運動会映像(映像上映)	大正時代・20世紀	長野・上田市立丸子郷土博物館	全期間

Ⅴ 伊東要蔵―地域指導者の一典型					
4-P11	伊東要蔵資料	伊東要蔵肖像写真	明治30年代前半頃(1897-1902)	伊東真英	全期間
4-P12	伊東要蔵資料	浜松信用銀行	明治41年(1908)	伊東真英	全期間
4-22	伊東要蔵資料	伊東要蔵 年間諸勘定	明治22-25年(1889-92)	静岡・浜松市博物館	全期間

Ⅵ 大倉和親―地場産業から世界のノリタケへ					
4-P13	大倉和親資料	大倉和親と森村組の幹部たち	大正初年(1912)頃	愛知・ノリタケカンパニーリミテド	全期間
4-P14	大倉和親資料	創立期の日本陶器合名会社	明治42年(1909)	愛知・ノリタケカンパニーリミテド	全期間
4-23	大倉和親資料	オールドノリタケ ディナーセット「SEDAN」から ディナー皿、シリアルボール、ティーカップとソーサー	大正3-10年(1914-21)	愛知・ノリタケカンパニーリミテド	全期間
4-24	大倉和親資料	オールドノリタケ 色絵金盛薔薇文ケーキ皿	大正8年(1919)	愛知・ノリタケカンパニーリミテド	全期間
4-25	大倉和親資料	オールドノリタケ 色絵金盛風景文ボンボン容器	明治44年-大正10年(1911-21)	愛知・ノリタケカンパニーリミテド	全期間

Ⅶ 岡十郎―近代捕鯨法の導入					
4-P15	岡十郎資料	岡十郎肖像写真	明治40年(1907)頃		全期間
4-P16	岡十郎資料	東洋捕鯨株式会社 創業当時の幹部	明治42年(1909)5月2日	東京・日本水産株式会社社史編纂室	全期間
4-P17	岡十郎資料	捕鯨船 第一長周丸	明治32年(1899)頃	東京・日本水産株式会社社史編纂室	全期間
4-P18	岡十郎資料	第一長周丸 砲手	明治32年(1899)頃	東京・日本水産株式会社社史編纂室	全期間
4-26	岡十郎資料	岡十郎遺品 旅券(複製品)	明治32年(1899)	山口県文書館	全期間

Ⅷ 関西の福澤山脈・福澤人脈					
4-OS-01	福澤諭吉	「京都学校の記」	明治5年(1872)5月6日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-OS-02	福澤諭吉	白洲退蔵宛 書簡	明治10年(1877)11月26日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-OS-03	福澤諭吉	福澤一太郎宛 書簡	明治17年(1884)5月27日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間